

地域課題解決支援プロジェクト 「高校生の地元就職促進」協議会

1 事業の方向性

地域産業を支える地元企業の重要な担い手である高校生の就職は、最終的な決定率は高い一方、県内就職率は減少傾向にあり、地元企業の人手不足は依然深刻な状況にある。特に専門高校に通う高校生について、就職先選定時の情報不足による県外企業への流出や地元優良企業への人材供給の不適合を防ぎ、地元就職を促進するため、市町村が主体となって取り組むことができる方策を検討する。

2 参加自治体

倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、和気町、鏡野町、早島町

3 コーディネーター

株式会社アッテミー 代表取締役 吉田 優子氏

4 現在までの進捗状況等

- ・ 高校生の就職における現状やデータの確認を行うとともに、参加自治体の抱える課題、高卒就職に関わる関係者ごとの現状と課題の整理を行い、課題解決の柱ごとに解決策を検討した。
- ・ コーディネーターの支援を得ながら、先進事例の研究等を踏まえ、それぞれ個別事業と、連携して行う事業を実施している。

(現在までの取組状況)

【令和元(2019)年度】

・ 第1回協議会（5月31日）

コーディネーターの進行による協議

（ 高校生の就職現場における進路指導の現状説明、高校生の就職に関するデータ共有 など ）



・ 第2回協議会（7月3日）

コーディネーターの進行によるグループディスカッション

（ 高卒就職に関わるターゲット別の課題と解決策についてのグループディスカッション ）



・第3回協議会（8月5日）

コーディネーターの進行による協議

〔企業説明会視察報告、ターゲット別
取組の方向性と取組事業の例示
など〕



・第4回協議会（10月4日）

コーディネーターの進行による協議

〔県の取組内容確認、今後取り組む事
業案の提示
など〕



・第5回協議会（11月8日）

コーディネーターの進行による協議

〔各市町の個別事業計画案に対する
コーディネーターからのアドバイ
スとディスカッション、連携事業計
画案説明、事例紹介、事務局から留
意事項説明・スケジュール確認
など〕



・第6回協議会（1月15日）

コーディネーターの進行による協議

〔株式会社ハッシュダイの勝山氏及
び一般社団法人アスバシの毛受氏
による講演、各市町の個別事業計画
案に対するアドバイスとディスカ
ッション、事務局からの補助制度説
明等
など〕



・第7回協議会（2月20日）



コーディネーターの進行による協議
〔一般社団法人スクール・トゥ・ワークの古屋氏による講演、連携事業についてのディスカッション、事務局から来年度のスケジュールについて説明 など〕



【令和2(2020)年度】

・第1回協議会（7月7日）

コーディネーターの進行による協議

〔新型コロナウイルス感染症対策拡大による休校の就職活動への影響、個別事業、連携事業の実施スケジュールの協議 など〕